

がん検診は保険の種類に関係なし!お問合せは保健師まで!47-4682

胃がん検診

男性の死亡数3位 女性の死亡数5位



- 早期の胃がんは、普通、自覚症状がありません。
「胸やけがする」「食欲がない」「吐き気がする」など、日常よくある「ちょっとした不調」が胃がんの初期症状かもしれません。
- 早期発見が大切です。早期発見なら95%以上治ります。自覚症状がないからと検診をうけずにいるうちに、がんが進行し手遅れになる場合もあります。検診を定期的に受けることが大切です。
- 塩分の摂りすぎは、胃がんになりやすいので、減塩を心がけましょう。

個別検診：胃カメラ検査 < 30歳以上の男女 年齢の上限なし >
鼻から口から選ぶことができます。

※治療中で医師の指示で行う場合は検診対象外となりますので、ご注意ください。

集団検診：バリウム検査 < 40歳~79歳の男女 >
検診車でバリウム等を飲んでX線検査をします。

ABC検診(血液検査)

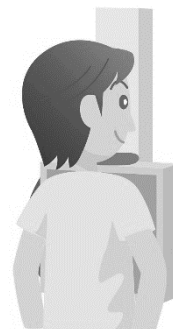
30歳以上の男女

- 血液をとるだけで、ピロリ菌の有無や胃がんになりやすいかどうか調べることができます。
- ※注意 今まで一度も受けたことのない方、ピロリ菌の除去をしていない方のみが対象となります。

肺がん検診(レントゲン)

40歳以上の男女

- 福島町では男女ともに死亡数(5年累計)1位!早期発見が重要です。
- たばこを吸う人の肺がん死リスクは、吸わない人より高いという研究結果が出ています。
- しかし、肺がんで亡くなる方の2人に一人は、喫煙者や受動喫煙者ではありません。
- 肺がんは早期発見すれば、生存率が高いがんです。初期の肺がんは自覚症状がほとんどないため、検診を受けなければ見つけることが困難です。
- 血痰がでる、息切れしやすいなど症状がある場合は検診を待たずに医療機関を受診してください。



大腸がん検診

30歳以上の男女

- 検便の容器に家で便を少し取るだけでできる簡単な検査です。容器を医療機関又は集団検診会場でお渡しするので、後日、提出していただきます。
- 最近増加していて、罹患率(診断される率)は第1位!
- 大腸がんは、大腸(結腸・直腸)に発生するがんで、腺腫という良性のポリープががん化して発生するものと、正常な粘膜から直接発生するものがあります。
- 早期発見すると多くの場合は、負担の少ない内視鏡手術でがん細胞を取ることが可能です。
- 早期には自覚症状がないので異常を感じたときはすでに症状が進行していることもあります。

【受診方法】

がん検診は町内医療機関で受診できる個別検診と、健康づくりセンター等のできる集団検診があります。どのがん検診もどちらかで受診することができます。

個別検診

随時、予約受付中です。直接医療機関にお申込みください。

<検診機関>

【やまゆりクリニック】 TEL47-3101 字福島 139-1

【小笠原クリニック】 TEL48-5231 字館崎 350-27

<持ち物> 保険適用になる場合もありますので、マイナ保険証等ご持参ください。

集団検診

実施の約1か月前にチラシを各戸配布しますので、日程や時間等ご確認ください。事前に申し込みすると受付がスムーズです。当日受診も可能です。

<日時> 令和8年4月24日(金)~4月26日(日)

令和8年10月1日(木)

令和9年1月8日(金)

令和8年度

無料がん検診のお知らせ

男性女性ともに 2人に1人が、
一生のうちにがんと診断されています。

◆新たにごんと診断された順位（2021年）—「がんの統計」より

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	前立腺	大腸	肺	胃	肝臓
女性	乳房	大腸	肺	胃	子宮
全体	大腸	肺	胃	乳房	前立腺

男性は前立腺が1位、女性は乳房が1位、全体では大腸が1位となっています。また、男女ともに2人に1人はがんと診断されています。

男性は 4人に1人、女性は 6人に1人が、がんで死亡しており、死亡数は肺が1位となっています。（2024年）

どの部位も病気の進行が高くなるにつれ、生存率は低くなり、逆に早期に発見することで、生存率はよくなります。
早期発見・早期治療のため、ぜひ検診を受診しましょう！

健康ポイントカード制度も実施！！

がん検診や保健事業に参加しポイントが貯まると、商品券や吉岡温泉入浴券が抽選で当たります。
今年も特賞を用意しています！ポイントカードの配布前に4月以降がん検診を受診した方も、ポイントはつきますのでポイントカード配布後、福祉課までお問い合わせください。

お問い合わせ、お申し込みは

福祉課 保健師 まで ☎47-4682

令和8年4月15日 福祉課

裏面もあります。

前立腺がん検診

50歳以上の男性

- 男性は一生のうち9人に1人は前立腺がんと診断されています。
- 血液を少量とるだけの簡単な検査です。
- もっとも、生存率の高いがんです。早期発見が重要です。
- 検診は、個別検診・集団検診で受診できます。中の面をご確認ください。

他にもこんな検診もやってます！

特定健康診査（国保・40歳未満・後期高齢者など）

<対象者>

国民健康保険加入の方・40歳未満の方・後期高齢者の方・生活保護受給者の方

個別健診 <検査機関及び申込方法>

- やまゆりクリニック（TEL：47-3101）
- 小笠原クリニック（TEL：48-5231）

随時受付。

事前に受診を希望するクリニックへ連絡し、お申し込みください。

※受診時に受診券またはマイナ保険証等を忘れずにお持ちください。

集団健診 <日時>

4月24日(金)～26日(日)・10月1日(木)・1月8日(金)

骨粗しょう症検診

30歳以上の女性

通年実施しています。いつでも受診できます。

<料 金> 500円（当日）

<医療機関>

- やまゆりクリニック
- 小笠原クリニック

<受診方法>

医療機関に500円を支払い受診してください。



脳ドック検診

40～69歳

○随時、役場で受付中。

○5年に1回受診でき、全身の血管を調べられます。

<料 金> 10,000円（当日）

<医療機関>

函館脳神経セントラルクリニック

令和8年4月15日 福祉課

裏面もあります。